

沖縄県 交通安全 ニュース

令和2年 交通安全年間スローガン

メインスローガン

交通ルール 守るあなたも金メダル ~美ら島2020~

運転者(同乗者を含む)に対するもの

スマホより 横断歩道の 僕を見て

歩行者・自転車利用者に対するもの

夕暮れの 一番星は 反射材

中学生以下に対するもの

しっかりと 止まってかくにん 横だん歩道

優秀賞

令和元年度
JA共済交通安全ポスター
沖縄県コンクール



美里小学校1年生(受賞時)
しまぶくろ いちご
鳥袋 愛苺さんの作品

令和2年 春の全国交通安全運動

運動期間 令和2年4月6日(月)から
令和2年4月15日(水)の間

運動スローガン

しっかりと止まってかくにん 横だん歩道

運動重点

- ① 子供を始めとする歩行者の安全確保
- ② 高齢運転者等の安全運転の励行
- ③ 自転車の安全利用の推進
- ④ 二輪車の交通事故防止
(無謀な運転の防止・マナーアップの推進)

毎月
20日は

毎月
1日は

「県民交通事故0の日」

ゼロ

ハンドルキーパー運動推進中

「交通安全県民の日」

「飲酒運転の根絶運動の日」

飲酒運転しない させない 許さない

令和元年度 交通人身事故の発生状況等

発生件数 **4,075** 件

死者数 **36**人 負傷者数 **4,861**人

【交通死亡事故の特徴】

- 高齢者(65歳以上)の死者 **12**人 ● 週末の死者 **13**人
- 二輪乗車中の死者 **14**人 ● 歩行者の死者 **9**人
- ベルト・ヘルメット非着用の死者 **5**人

飲酒運転根絶は県民の願い

令和元年の飲酒絡みの死亡事故は1件発生し、
前年比-1件(-50%)減少しています。

- 人身事故に占める飲酒絡み事故は93件(2.28%)、全国平均の約2.6倍と3年ぶりに全国ワースト
- 死亡事故35件中、飲酒絡みは1件(2.9%)

二日酔い運転に注意

昨年飲酒運転で検挙された件数は**2,147**人で、前年比-75件と減少しています。そのうち、出勤時間帯(06時~10時)の検挙者は、774人(37.1%)で、その殆どが酒気残り運転(二日酔い)でした。

飲酒運転の理由は、「その程度は大丈夫だと思った。」「警察に捕まらないと思った。」が合わせて69%を占めています。

アルコールが酔いで分解されるのには、時間がかかることを認識しましょう。

飲酒運転
しない させない
許さない。



第60回

交通安全国民運動中央大会



令和2年1月21日・22日の両日東京都内において「第60回交通安全国民運動中央大会」が開催されました。この大会は、国民一人ひとりが交通道徳を高め、交通ルールを正しく守って交通事故を防止しようという目的で、毎年開催されております。

大会2日目は、秋篠宮同妃殿下のご臨席を仰ぎ、多年にわたり交通事故防止に功績のあった交通安全功労者・優良運転者・優良団体等に対する表彰式が行われました。本県からは、次の方々個人、団体が受章(賞)されました。

交通栄誉章受賞 おめでとうございます



交通安全功労者
当銘 正一
(八重山地区)



交通安全功労者
島袋 幸進
(沖縄地区)



交通安全功労者
比嘉 清
(浦添地区)

長年にわたり交通安全のために献身的な尽力をし、交通安全の推進のため顕著な功績があった個人に贈られる。

交通栄誉章「緑十字銀章」



交通安全功労者
多良間 朝時
(豊見城地区)

多年にわたり交通安全のために献身的な尽力をし、交通安全の推進のため多大の功績があった個人に贈られる。

交通栄誉章「緑十字金章」



交通安全功労者
石嶺 邦夫
(嘉手納地区)



優良運転者
與那覇 朝信
(本部地区)



交通安全功労者
新垣 正幸
(豊見城地区)



交通安全功労者
古波蔵 ヨシ子
(那覇地区)

交通安全優良団体

地域において、交通安全運動を積極的に推進し、交通事故の防止に顕著な功績があった優良団体に贈られる。

[沖縄地区]

沖縄県自動車整備振興会中部支部

交通安全優良事業所

交通安全対策を積極的に推進し、交通事故防止に顕著な功績があった優良事業所に贈られる。

[八重山地区]

石垣島製糖株式会社

交通安全優良学校

交通安全教育活動を積極的に推進し、児童、生徒の交通安全教育と交通事故防止に顕著な功績のあった優良学校に贈られる。

[宮古島地区]

宮古島市立 砂川小学校

高齢者交通事故防止リーダー研修会の開催

本研修会は、高齢者に対する交通安全思想の普及高揚及び地域における交通安全シルバーリーダーの指導、育成を図り、もって高齢者の交通事故防止に資する目的で、2月15日(土)沖縄県警察運転免許センターで開催されました。

研修では、各地区から56名のリーダーが参加し、認知症疾患医療センター(地域型)認知症専門医による高齢ドライバーと認知症や(一財)日本交通安全教育普及協会の交通安全危険予測シミュレータ体験等を学んだほか、事故を防止する安全装置を搭載した乗用車の体験乗車もあり、参加者は、安全運転への決意を新たにしました。



高齢ドライバーと認知症(認知症専門医)



交通安全危険予測シミュレータ体験



交通安全サポートカー体験乗車



修了証書交付

セーフティーライディングスクール沖縄の開催

増加傾向にある二輪車の事故防止を目的に令和元年12月21日(土)、沖縄県二輪車普及安全協会と共催し、沖縄県警察運転免許センター技能コースで、「セーフティーライディングスクール沖縄」を開催しました。



スラローム



開校式



一本橋

各地区安全協会の 取組み

悲惨な交通事故を1件でも
少なくする事を目的に
関係機関・団体等と連携して
様々な交通安全活動に
取り組んでいます。

那覇地区



クリスマス交通安全キャンペーン

豊見城地区



交通安全街頭キャンペーン

糸満地区



交通安全祈願祭

与那原地区



街頭交通安全キャンペーン

浦添地区



交通安全県民運動出発式

宜野湾地区



アイキャッチ作戦

沖縄地区



どすこい！飲酒運転押し出し作戦！

嘉手納地区



交通安全祈願イルミネーション点灯式

うるま地区



交通安全キャンペーン（亀甲煎餅配布）

石川地区



メリータウン作戦

名護地区



飲酒運転根絶（年賀タウン贈呈式）

本部地区



交通安全祈願祭

宮古島地区



交通安全祈願ウォーキング

八重山地区



飲酒運転根絶対策

交通安全協会の活動は、運転者の方々の「協力費」によって支えられています。